

町 長	副町長	教育長	課 長	主 幹	担 当	合 議

別記様式第 4 号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	
		決裁期日	平成 2 6 年 1 1 月 2 8 日
名 称	平成 2 6 年度第 4 回スポーツ推進委員会議		
日 時	平成 2 6 年 1 1 月 2 7 日 (木) 1 9 : 0 0 ~ 2 0 : 4 0		
場 所	社会教育総合センター大集会室		
出席者	スポーツ推進委員 上原委員長、塩飽副委員長、岡本委員、菊地委員、 飯田委員、三浦委員、四釜委員、中西委員、荒委員、 寺林委員、田中委員 計 1 1 名 教育委員会 鈴木主幹、高橋主査、谷主査		
内 容	<p>○議事</p> <p>1 平成 2 6 年度上川管内スポーツ推進委員研修会 (報告) 概要を説明後、出席した荒委員から報告 ○ストレッチについては、様々なスポーツに関係し、怪我の防止にも役立つため、町で活動している団体等にも必要なことだと感じた。 講演の機会があれば実施しても良いのではないかと。</p> <p>2 平成 2 6 年度第 5 6 回北海道スポーツ推進委員研究協議会 (報告) 概要を説明後、出席した四釜委員から報告 ○講演、シンポジウムの内容から、個人競技でも様々なサポートがあり成立していること、子どもの頃からプロのアスリートと接する機会が必要であることを実感した。</p> <p>3 「町民歩こう会」について 資料 1 ○実施結果及びアンケート結果について説明。 ○次年度の日程は、9 月 2 7 日 (日) 及び 1 0 月 4 日 (日) とし、コースや例年実施されている紅葉まつりの実施日程により後日決定する。 コースについては、今後検討することとし、フットパスとの関係や美瑛町の青い池の影響により道道 3 5 3 号美沢上富良野線は交通量が多いこと、日新ダム周辺も大雨等の影響により道路が破損している箇所があることから避ける必要があるとの意見があった。</p>		

内 容

- 4 「町民玉入れ大会」について 資料2
- チーム数が昨年より減少となった。参加団体に大きな変化がないため、団体ごとのチーム数の減少の要因となっている。
- 当日の出席委員は8名（上原、塩飽、岡本、飯田、平吹、中西、寺林、田中）で役割については、次のとおりで確認した。（集合8時）
- 開会式 競技説明（塩飽副委員長）、あいさつ（上原委員長）
- 閉会式 成績発表（塩飽副委員長）、表彰（上原委員長）
- 競技中 スターター（上原委員長）、計時・記録（各委員）
- 本部記録（事務局）
- 5 「かみふらの雪合戦大会」について 資料3
- 日程等の確認 - 雪まつりとの協賛事業となっているが、積雪の状況により雪まつりが延期等となった場合においても、日程の変更をしないことを確認した。
- 審判講習会を前日（1/31）午後1時から実施する。その時は参加される野球少年団へ協力依頼し実技講習も実施する。
- 6 「町民かんじきツアー」について 資料4
- 日程は当初予定どおり3月21日（土）とし、コースについては、講師を予定している山岳会と調整し、無理のないコースを選定する。
- 7 推進委員主管事業の検討について 資料5
- ふれあいスポーツ大会の内、現在主管事業として、5事業を実施しているが、今までの実績を踏まえた中で実施内容等について検討していただきたい。また、参考に富良野沿線各市町村の事業内容を調査したので参考としていただきたい。
- 各委員からの意見については次のとおり。
- （四釜委員）
- ・事業運営する上で、運営側が熱意をもって実施することで、参加者の意識も変わるのではないか。
- （中西委員）
- ・推進委員事業の目的をもっと明確にしたら良いのではないか。
 - ・事業を実施する際、学校に配布するなど周知を徹底しては？
- 事業ごとの周知が困難であれば、年度当初などにある程度、事業内容をまとめたものを配布することでも成果があると思う。
- （寺林委員）
- ・競技によって、重点的に周知する場所（学校・職場）を考慮してはどうか。町全体でもりあがる事業としたい。
 - ・参加料が安ければ参加もしやすいのではないか。
- （荒委員）
- ・歩こう会とフットパスのような類似したものがあるため、コースの選定などをより明確にするべき。

内 容	<p>(岡本委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各団体や他町との協力が必要となると思うが、マラソンや駅伝など走る競技が町内スポーツ行事として無くなっている所以需要ではないか。 ・既存事業はバラエティに富んでおり事業としては問題がないように思われる。 <p>(菊地委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年、火山の噴火や山での事故が多く報道されており、特に冬山で行うかんじきツアーは心配である。 <p>(飯田委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の市町村の状況として、平日にミニバレーボール大会を数日日程で実施し、交流を深めている所もある。 ・来年度、上富良野町に日本ハムファイターズの応援大使2選手(杉谷拳士、石川慎吾)が任命されたので、何か活用することができないか。 <p>(三浦委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民が望んでいる事業を実施できているのか。という疑問がある。アンケートなどで住民意見を聞いてはどうか。 →総合型スポーツクラブを設立する際、実施した経緯があるので、確認し提示する。 <p>(田中委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加人数を増やしたいのであれば、口コミで広げる方法もある。 ・事業を増やして、年5事業を輪番で実施する方法もある。 <p>(塩飽副委員長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PRは重要であるが、過去に比べ経費の問題もあるのではないか。(新聞折り込み、学校全生徒に配布など) ・幅広い対象として事業を実施してきている。競技性の高いものは協会事業として実施しているなど、棲み分けもされている。 <p>(上原委員長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5事業とも右肩下がりとなっている。参加した人がまた参加したくなり、他の人も誘ってもらえるような事業となるよう工夫が必要である。特にアクアキッズフェスの減少が大きいので、もっと遊びの要素を増やすよう検討する必要がある。 <p>・次回会議 1月31日(土) 開催 ※雪合戦審判講習会終了後(16時～)</p>
-----	---